総合的な学習の時間「グローバル市民科」全体計画

〈21 世紀の社会〉

- · 国際化社会
- 情報化社会
- ・グローバル化社会
- 多文化共生社会
- ・産業の高度化 など

〈生徒の実態〉

- ○学力が高い
- ○社会で生じている事象への関心が高い
- ○実践をやり遂げようとする意志がある
- ●公共心が育っていない
- ●身近でない人に対し、思いやりに欠けることがある

【本校の目指す生徒像】

より高い価値をめざし たくましく実践し ともに向上する生徒

【グローバル市民科の目標】

横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、日本や日本人のよさ及び、 多文化を尊重しつつ、共生することの大切さを深く理解し、グローバル化時 代において問題を見いだし、解決する能力をもち、様々な他者と関わりなが ら、よりよい未来の実現に向かって主体的、創造的、協同的に行動していく 態度を育て、自己の在り方や生き方を考えることができるようにする。

【グローバル市民科でめざす生徒の姿】

グローバルな視点に立って社会を見つめることができ、日本や日本人のよさ及 び多文化を尊重しつつ、共生することの大切さを深く理解している生徒。

グローバル化時代における問題解決能力をもち、様々な他者と関わり、よりよい 未来の実現にむかって、主体的、創造的、協同的に行動し、自己の在り方や生き 方を考えることができる生徒。

〈教師・生徒の願い〉

主体性

協調性

責任感

使命感

共感力

自己肯定感

複眼的思考力

未来創造型思考力

批判的思考力

判断力

実践力

行動力

各教科等における知識・技能 コミュニケーション力

自己表現力

高めたい力									
つかむカ	創り上げるカ	働きかけるカ							
○ 自ら課題を見いだし、解決への見通し	○ 多面的・多角的な視点から情報を収	○ 自分の思いや考えを分かりやすく							
をもつ力	集し、必要な情報を取捨選択しながら	伝える力							
○ 他者との関わりを通して、自分を適切	構想を練り上げる力	○ 自分の思いの実現に向けて行動す							
に見つめ、今、自分が何をすべきかを把握	○ ネットワークをつくり,それを活	る力							
する力	用しながら創造する力								
○ 課題意識をもった対象について問い続									
ける力									

手立て 問いを大切にする展開 他者との学び合い 表現の場の設定 社会との連携 ポートフォリオ評価と支援

	講座の目標						
	学年 (時数)		象	問題を解決する力 に関すること	共生への理解 に関すること	主体的, 創造的, 協同的な態度 に関すること	自己の在り方や生き方 に関すること
	第			この地球に生きる	<u>手をつなごう</u>	<u>わたしたちの日本の文化</u>	健康な生活を考える
		L		環境問題に立ち向かい,グロー	障害がある方の立場になって	わたしたちの日本の文化の良	「健康」とは何か, 年齢, 身体,
各教科・道徳・特別活動	=	全		バルな視点から問題を見いだし	物事を考え,判断する活動を通し	さを理解・実感し、その良さを他	精神など様々な視点から多面的・
		E.		て解決する力を身に付け,持続可	て,様々な人と共生していく態度	国の人などに主体的・創造的に伝	多角的に議論することを通して,
	(3	'		能な開発を進めようとする態度	の基礎を培う。	えていく態度を培う。	自己の在り方や生き方について
	(01)			を培う。 			考える。
	第	盘 世	-	『問い』の必要性	安心の基準を考える	持続可能な社会とは	豊かさとは何か?
		. ==	Ĺ	「問い」の必要性を理解し,	グローバル化社会における「安	~環境問題を通して考えよう~	「豊かさ」をテーマに、留学生
				「『問う』ことを問う」哲学的思	全」と「安心」の基準について議	環境問題の解決に向けた取り 組みについて情報発信したり行	との交流や異文化体験活動を通
	学年	_		考を通しながら、様々な見方や考	論する活動を通して,様々な立場	組みについく情報発信したり1] 動に移したりすることを通し、主	して,国際社会を豊かに生きてい
			ī	え方から課題を見いだし,解決す	の意見を尊重しつつ, 主体的に判	動に移じたりすることを通じ、主 (本的、創造的、協同的に行動して	くために求められる自己の基軸
	(54)	4) 域	Ì	る力を養う。	断する力や態度を養う。	いく態度を養う。	となるものを養う。
	第 3 学 年 (54) 全 (16)	6		<u>附属中のよさを伝える</u>	<u>学ぶ大調査線</u>	<u>まとめる力,伝える力</u>	
		3 自		附属中のよさを多面的・多角的	WEB 上の情報のみに頼るので	これまで学んできた講座の総括	として,よりよい未来の実現に向
			,	に捉え直し,発信する活動を通し	はなく、地域や周辺施設での実態	けた課題を設定し、主体的・創造的	的・協同的な態度を養う。自分の思
				て, 課題を見いだし, 解決する力	調査をもとに自分の考えをまとめる活動を通して,環境保全やよ	いや考えを明確にした上で, 論文理	形式でまとめたり、自信をもって周
		'		を育てる。	りよい環境の創造へ積極的に働	囲にプレゼンテーションしたりする活動を通して、自己の在り方や	
		4)			きかける態度を育てる。	生き方を考える。	
		<u> </u>		しあわせ社会の実現 ~働きかけること~			
				理想の社会(しあわせ社会)を目指し,現状との差異や課題を見いだし,その解決に向けて働きかけることで,自分の貢献			
		0)		度や社会(世間)の反応を実感し、これからの自分の在り方や生き方について考えを深める。			